第74回北海道消防大会

８月27日、今金町総合体育館にて第74回北海道消防大会が開催され、消防関係者への表彰や感謝状の贈呈が行われました。檜山管内での開催は初めてとなります。

650名が参加した大会には、鈴木直道北海道知事も出席し「８月16日の大雨では、今金町は記録的な大雨に見舞われました。被害にあわれた皆様にお見舞いを申し上げます。」との言葉がありました。

また、会場の外には檜山管内の町の特産品や、消防・防災用品を置いたテントが並び、檜山北高・今金中学校の吹奏楽部の演奏が流れるなど、活気ある大会となりました。



着衣水泳の授業



８月26日に種川小学校にて、服を着たまま泳ぐ、着衣水泳の授業が行われました。
この授業は毎年、水泳の授業の最終日に、水には恐ろしい側面がある事や、着衣のまま水に入るという不測の事態の対処法を学ぶため行われています。

授業は全学年の児童が参加し、服を着たまま泳いだ時の動きづらさを体験したり、ペットボトルや発泡スチロールなどを漂流物として見立てて水の上に浮かべ、どんな物に掴まると体が浮きやすいか等を実際に体験しました。

児童からは、「水着の時より体が重くて苦しい」「浮かんでいる物をつかむと浮きやすく安心した」などの感想があり、大変貴重な経験となったようです。

今金町産食材での食育授業

９月５日、今金黒毛和牛を使った給食の日に合わせ、今金小学校で今金町の食材を使った食育教室（主催：今金町農業協同組合）が行われました。この食育教室は、札幌のスープカレー店「らっきょ」の店主、井出剛氏を講師に招き、町内の小学６年生（今金小30名、種川小５名）を対象に黒毛和牛と今金男しゃく等、今金町産の食材を使ったスープカレーを作って食べる授業です。

最初に教室で、今金町の農業がどのように行われているかや、食材を地産地消するとどの様な良い事があるか等についての授業が行われました。その後、家庭科室に移動し、「美味しそう」「野菜は面取りしなきゃダメだよ」などと話しながらスープカレーを作りました。



今金イーグルス太陽グループ杯出場



９月１日、今金町役場において少年野球チーム「今金イーグルス」の太陽グループ杯争奪第29回全道少年軟式野球選抜大会出場に伴う表敬訪問が行われました。太陽グループ杯は北海道少年軟式野球連盟が主催する大会で、対象選手が小学5年生以下、いわゆる「新人戦」の全道大会となります。

訪れた選手は「一つ一つの試合に勝ち、優勝をしたいです」と意気込みを話していました。また、町長からは「太陽グループ杯ということで、太陽のように前向きに、そして楽しんで試合をしてきて下さい」との激励がありました。

大会は９月17、18日の２日間、札幌市（太陽グループ少年野球場）で行われました。

秋の火災予防運動実施中
十分注意しましょう！



今金八幡宮例大祭

９月20日、今金八幡宮例大祭の神輿渡御が快晴の中で行われました。例年であれば、きらびやかに装飾された山車が町を彩り、祭囃子が響き渡る例大祭ですが、今年も昨年同様に新型コロナウイルス感染拡大防止のため神事のみ行われました。

神輿渡御は９時に今金八幡宮を出発し13時頃まで市街地をまわりました。３密（密閉・密集・密接）を回避するために規模を縮小して行われましたが、各所で子ども達が行列を楽しそうにながめ、少しでも祭りの雰囲気を感じられる良い機会となりました。



災害復旧に伴う地域貢献活動



９月16日、利別川河川敷グランド（ソフトボール場）にて、8月16日の大雨災害復旧に伴う地域貢献活動が行われました。

活動には池田煖房工業株式会社函館支店、ツブラ建設株式会社、株式会社多田鉄工設備から約30名が参加し、8月16日の大雨で流れてきた木の枝や泥の撤去、グランド周辺の草刈り、内野の土に生えた草取りなどを行いました。

この地域貢献活動は、現在の中学校での工事で交流があった、町内外の事業者３社によって行われ、今後は別の形での地域貢献活動も計画されているそうです。

地域おこし協力隊　榊原、角谷、本田、矢原の『いまかね日誌』

皆さんこんにちは！協力隊の本田です。

早くも山の木々には紅葉が色付き今年も残り２ヶ月となりました。今月10月は“神無月”とも呼びますが、この月は出雲大社に全国の神様が集まって一年のことを話し合うため、出雲以外には神様が居なくなる月ということから“神無月”といわれているようです。また10月は「〇〇の秋」と呼ばれ、スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋…など様々なイメージを連想させます。

私個人的には食べることが大好きなので、食欲の秋が真っ先に頭に浮かびます。この時期は旬の食材が多くありますが、旬のものをいただくのは格別ですよね！それと同時に、食べ過ぎ飲みすぎには注意しないといけない季節です。

話は変わり、先日とある農家の方の芋の収穫に行かせていただくことがありました。人生初体験のことで、はじめは機械から流れてくる芋の速さに目が追い付かず、ベテランのパートさんが手際よく仕分けているのを見て感心しました。ほんの一部の作業のお手伝いしか出来ていませんが、実際に体験し改めて農家の方の苦労に頭が上がらないと感じました。今年は大雨による影響で農家の方でも被害は大きく、思うような収穫量ではなかったと伺いました。それに加えて昨今の燃料や肥料の高騰により経済的にも精神的にも大きなダメージがあったかと思います。そんな中でも一生懸命、工夫を凝らしながら食材を提供してくださる全国の農家の方々、そして今金町の農家の方々に心から感謝したいと思います。

また、農家の方だけではなく様々な方が努力して下さっているお陰で旬の秋の味わいを楽しむことができることに感謝し、旬の食材を肴に乾杯したいと思います。

InstagramのID→@imakaneticikiokoshi（地域おこし協力隊　本田）



10月15日～10月31日
火の取り扱いには